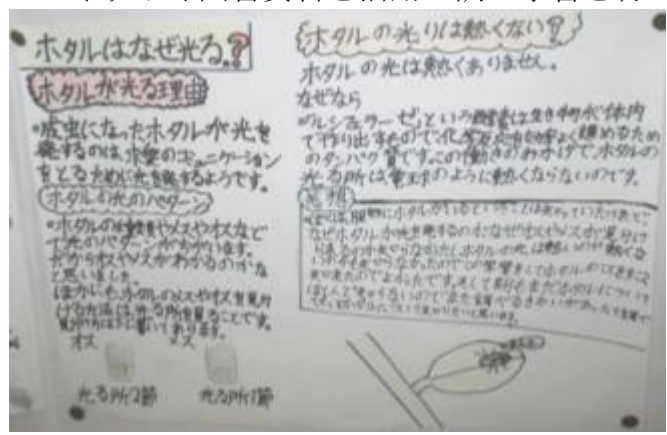


**1 ホタルについて調べ学習**

5年生の1学期の総合的な学習の時間に、「ホタルを知ろう」をテーマに、ホタルの生態やホタルの一生についてなど、5年生児童一人一人がそれぞれのテーマを決め、インターネットや図書資料を活用し調べ学習を行います。



クイズを入れて、見てもらう方に楽しみながらホタルのことを知って欲しいという思いを込めて作成した児童もいました。

5年生児童一人一人が自分でテーマを決めて調べ学習を行いました。ホタル祭のときに掲示するため、見てもらう方に伝わりやすいように工夫して作成しました。

**2 川の生き物観察**

服部川に生息する生物を捕獲し観察します。捕獲した生物は各学年の水槽で飼います。今年は、駅家東小学校の3年生と一緒に活動しました。



服部川には、たくさんの生物が生息しています。メダカ・ドンコ・ハヤなどの魚や、ヤマトエビ・カニなどもたくさんいます。生き物観察は豊かな自然の中にある服部小学校ならではの活動です。駅家中学校区小小連携で駅家東小学校3年生も参加しました。お互いの地域のことを知れるよい機会となりました。

**3 「服部の自然を守る会」鴨田会長の学習会**

1学期の総合的な学習の時間に、「服部の自然を守る会」の会長さんにホタルの生態や、服部の自然について教えていただきました。



1学期の総合的な学習の時間に行う「ホタル学習」のテーマは「ホタルを知ろう」です。「服部の自然を守る会」の会長さんにホタル教室を開いてもらい、ホタルの生態について教えていただきました。また、「服部の自然を守る会」の発足のきっかけや、服部の自然についてなど、地域のことも教えてもらいました。会長さんの説明のあと、ホタルや、服部の自然について、質問するなど、子どもたちは意欲的に学習しました。自分たちの住む地域について学ぶことはとても貴重な体験となりました。

#### 4 服部川のホタルの数調査

6月に5年生が、服部川のホタルの数調査・捕獲を行い、捕獲したホタルを飼育します。毎年、ホタルの飛翔数は服部学区ほたる祭の際に展示したボードに掲示します。年々、ホタルの数が増えていっています。今年は956匹のホタルが飛んでいました。



毎年、ホタルの飛翔数は服部学区ほたる祭の際に展示したボードに掲示します。  
ホタルの数調査の際には、「服部の自然を守る会」の方にも協力してもらい、3つのグループに分かれて飛翔しているホタルの数を数えます。

#### 5 服部学区ほたる祭で「ホタルについて」のプレゼンテーション

毎年5年生が服部学区ほたる祭でホタルについて調べたことを劇にして発表しました。地域の方に服部小学校での取組を発表しました。



服部学区ほたる祭の際には、児童がボードにホタル情報を整理し、体育館入口前に展示します。服部地域のホタルの飛翔数や、児童がホタルについて調べたことなどを掲示しています。

服部地域のテーマソング「ホタルの里 服部」にオリジナルの振り付けをつけて歌いました。ホタル祭に来て下さった方にぜひ、きれいに飛び交うホタルを見てほしいという思いを込めて歌いました。

#### 6 服部川の水質調査、服部川の生き物観察

水質調査の方法は、生息する水生生物を捕獲し、その生物が生息可能な水質レベルを表面で調べます。捕獲数の多かった水生生物により水質レベルを決定します。



捕獲した生物の中にホタルの幼虫がいました。  
子どもたちは、来年の6月に成虫になったホタルが飛び交うことを楽しみにしていました。

服部川の水生生物を採取し、その生物が生息している水質を調べ、服部川の水質を決定します。服部川の水質は「ややきれいな水」という判定がされました。この水質はホタルが最も生息しやすい水質レベルだそうです。子どもたちは水質を維持していくことが大切だということを理解することができました。



### 1 1 環境保全ポスター・環境啓発標語作りとごみステーション等への掲示

夏休みの課題として、環境保全ポスターと環境啓発標語を作成しています。子どもたち一人一人が環境のことを考え、ポスターと標語を工夫ながら作りあげました。

### 1 2 アクリルたわし作りと地域の方への配布

洗剤の使用量を抑える目的で、アクリルたわしを作成しています。毎年6年生が、5年生に作り方を教えて作っています。

実際に服部地域は下水道工事が進められており、下水道の人口普及率は70%を越えています。そのため、生活排水が服部川に直接流れ込むという可能性は低いです。アクリルたわしづくりは子どもたちの、「服部川の水質を守りたい」という意識を高め、「ホテルの飛び交う美しい服部であり続けてほしい」という強い願いがこめられています。

また、作成したアクリルたわしは、学校の玄関に置き、来校者の方が自由に持ち帰っていただくことができるようにしたり、「服部川クリーン大作戦」や「感謝の会」で地域ボランティアの方に配布したりしています。アクリルたわしを配ると地域の方も笑顔になってくださいます。アクリルたわし作りも、地域への啓発活動につながっています。



### 1 3 服部川クリーン大作戦の実施

毎年、2月の中旬に5年生が中心となり、「服部川クリーン大作戦」を実施します。川に落ちているゴミを拾う活動です。「服部川のホテルを守り、ホテルをかがやかせよう」をテーマにして、学校・保護者・地域へと呼びかけをします。当日の参加者は50名以上で、保護者の方や地域の方も積極的に参加していただきます。単に服部川をきれいにする取組ではなく、学校・保護者地域が服部の自然のことを共に考え、活動できる場となっています。

**服部川クリーン大作戦**

○日時→2018年2月24日(土) 朝日中  
○午前8時45分～午前11時まで  
のあいだ

○集合場所→服部小学校運動場(職員室前)  
○集合時刻→午前8時45分  
○参加対象者→大人 中学生 小学生 (1~6年)  
○清掃場所→天神橋一帯周辺  
○清掃内容→空き缶、ペットボトル等のゴミ拾い  
○服装・持ち物→動きやすく寒くない服装、撥水袋、火ばさみ(ある方)  
○参加申し込み→問い合わせ先 服部小学校  
TEL. 978-01211

○主 催→服部小学校5年  
○共 催→服部小学校PTA・服部の自然を守る会・服部学区町内会

参加される方は、必ず当日9時(決)までに申し込みをお願いします。  
雨天中止の場合は、当日、本報社へお電話ください。  
午前7時30分頃に集合です。  
小学生の人は、お家の方と参加してください。

このようなポスターを児童が作成し、服部公民館や、地域のゴミステーションに貼ります。このポスターには、日時や、集合場・持参物など、「服部川クリーン大作戦」に必要なことが記述されています。作成する際には、見てくださる人が、見やすく、分かりやすいポスターになるように心掛けています。

「服部川クリーン大作戦」の企画・運営は12月から始まります。11月に5年生が服部川のごみ調べを行いました。そして、ごみを減らし、ホテルの飛び交う服部川の自然を守りたいという思いをもつことがきっかけとなります。



#### 1 4 資源回収への参加

年に3回、PTAと育成会が中心となり、資源回収を行っています。児童も積極的に参加しています。朝早くから、各家庭を回り資源回収を行っています。



服部地域に住むみなさんが協力して活動されており、子どもたちは、自分たちが大人になったら、中心となって活動したいという思いをもつなど、自分たちの住む地域に誇りと愛着をもつことにもつながっています。